

平成 18 年 4 月 6 日

各 位

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 棚橋 祐治

(コード番号：1662)

問合せ先：総務部広報グループ長 下村 恒一

(電話：03-5461-7413)

「仙台・いわき間海底ガスパイプラインの建設計画について」

石油資源開発株式会社は、従来より長距離パイプラインネットワークの建設により、環境に優しいエネルギーとして今後ますますの需要拡大が予想される天然ガスの普及拡大に努めてまいりました。

当社はこのたび、福島県南部沿岸地域の天然ガス需要先に対しての天然ガス供給を計画し、宮城県仙台市方面から、福島県いわき市方面に至る「仙台・いわき間海底ガスパイプライン」の建設につき、関係先の皆様とのご協議を進めさせて戴くことといたしました。

近年、海底パイプラインの敷設技術は飛躍的な進歩を遂げており、海外においては幾多の長距離海底パイプラインプロジェクトが実現しています。そして、わが国においても 2004 年の省令改正などにより、長距離・海底設置ガスパイプライン建設のための技術基準が整備されたところであります。また当社は海底パイプラインの建設・操業が漁業活動・漁業資源に与える影響につきましてもここ数年に亘り調査検討を行い、一定の評価結果を得ております。

このような環境のもとで、当社は 2011 年初頭の供給開始を目指して、本年 4 月より宮城県並びに福島県の関係ご当局及び漁業関係の方々等の関係先の皆様とのご協議を開始し、本プロジェクトへのご理解を戴くとともに、具体的なパイプライン敷設ルート決定のための本格調査を実施してまいる所存です。

以 上

< 仙台・いわき間海底ガスパイプラインの概要 >

1. 区間：仙台市近郊～いわき市近郊（別紙略図を参照）
2. 延長：約 160km
3. 口径：20 インチ～24 インチ
4. 設計圧力：21MPa
5. 予定工期：着工 2008 年、完工・供給開始：2011 年初頭

「仙台・いわき間海底ガスパイプライン」略図

